

エルナー株式会社様 プリント回路事業における国内工場コスト競争力強化

先日、エルナー株式会社様（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：吉田秀俊氏 <http://www.elna.co.jp>）
ニュースリリースにおいて、テクノ経営総合研究所のコンサルティング成果をご紹介いただきました。
エルナー株式会社様 ニュースリリース <http://www.elna.co.jp/news/2014/pdf/140520.pdf>



ニュースリリース

2014年5月20日

エルナー株式会社

エルナー株式会社 プリント回路事業における国内工場コスト競争力強化

エルナー株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：吉田 秀俊）は、コンデンサ事業とプリント回路事業を二本柱として、車載、産業・通信向けに注力した成長戦略を推進しております。

現在、コンデンサ事業は海外顧客からの好調な受注に支えられ、収益が予想以上に拡大しております。プリント回路事業におきましても車載向け需要が拡大していることから、現在進めているマレーシア工場拡充に加え、国内生産の更なる生産向上・原価低減による、コスト力強化に取り組んでおります。

この度、更なる原価低減、生産性改善を図るため、社内での取り組みに加え、ものづくり支援で30年以上の歴史と4,000事業所以上の指導実績を持つ、株式会社テクノ経営総合研究所（東京都千代田区、代表取締役：隅谷 稔）とコンサルタント契約を結び、生産性15%の改善を進めております。

すでに開始した一期（2013年10月-2014年3月）では4月までに54名の活人化を実施し、更に10月までに50名を予定しており、全体で100名規模の活人化を実施します。この効果により人員の自然減や新規採用の不補充、派遣社員の削減等に充てる事で、現在、需要が拡大している車載向けの生産増加へのコスト抑制を図っていき、更なる高信頼性・コスト競争力のある最大規模の国内車載向け供給工場として確立してまいります。

今後とも、様々な諸施策を進め市場ニーズにあった新商品の開発とコスト力の強化を図り、国内外ともに事業収益の拡大に取り組んでまいります。

【成果創出の活動の仕組み】

- （1）従業員の潜在能力を活用する
- （2）価値作業の認識と付随工数削減による少人化
- （3）管理改善活動の仕組みによる無駄を削減
- （4）多能工化による少数精鋭の組織づくり

【具体的な目標】

- （1）従業員の活人化 100名規模
- （2）生産性向上 15%（労務費削減・抑制効果15%相当）

【会社概要】

株式会社テクノ経営総合研究所 (<http://www.tmg.co.jp/>)

- （1）代表者 : 代表取締役社長 隅谷 稔
- （2）本社所在地 : 東京都千代田区九段北4-1-7(九段センタービル)
- （3）設立 : 1980年9月1日
- （4）事業内容 : コンサルティング事業

以上